

## 第 109 回 JUNBA 理事会議事要旨

### 1. 日時・場所

日時：2016年4月4日（月）14:00～17:00

場所：早稲田大学サンフランシスコオフィス

### 2. 出席者（敬称略）

在サンフランシスコ日本国総領事館（玉川）、九州大学（松尾会長、スタンフォード）、桜美林大学（堂本副会長）、大阪大学（樺澤理事）、早稲田大学（服部理事、白鳥）、龍谷大学（山崎）、鹿児島大学（池田）、JSPS（田宮事務局長、大島、中山、谷、橋本）

### 3. 議事

議事に先立ち、第 108 回議事要旨案を了承した。

#### (1) 留学フェアについて

- a. 資料5-1について、樺澤理事、資料5-2について服部理事より説明があった。日本の大学への進学希望者をリクルートするには6月頃が適しているとの意見があったが、十分な準備ができないため、今年度の開催は見送ることとし、Palo Alto（10/10予定）、San Mateo Union H.S. District（10/17予定）の学区主催のカレッジフェアにJUNBAとして参加する方向で調整を進めることとした。

#### (2) JUNBA2016シンポジウムについて

- a. 資料2-3（別添1）について、開催主旨やシンポジウムの概要の文言の確認を行った。今回の意見を踏まえ修正したものを次回の理事会で再度確認し、次回理事会終了後に、開催案内を関係各所へ発出することとした。
- b. セッション1『事例研究：米国における学生研修の実情と課題』については、5つではテーマの数が多く十分な議論ができない可能性があるため、米国内に拠点を置いて活動しているからこそ見える問題に焦点を当て、3つ程度に絞って議論すべきとの提案があった。5月11日のJUNBA理事会で米田アドバイザー参加の下、詳細を議論することにした。
- c. セッション2『事例研究：米国内大学拠点の設置に関する実情と課題』については、次回の理事会で神山理事参加の下、詳細を議論することにした。テーマ名「設置都市の選定」については、オフィスの役割についても議論するため「設立趣旨」に変更することについて提案があった。
- d. 開催予算について、JSPSからの予算がどの程度認められるかによっては、費用負担について再度議論する必要性が生じるため、JSPSの予算が決定した時点で、理事会に報告することが確認された。ランチセッションのテーマについて、ビザの問題を取り扱ってはどうか等の意見がでたが、引き続き議論することとなった。

#### (3) 第10回JUNBA総会について

- a. 5月11日（水）17:00～ 龍谷大学に於いて開催決定。
- b. 松尾会長から、資料3に基づき、年一回総会を開催する会則（第17条）について、理事会総会の開催（必要に応じて開催）と時期（4月ではなく実情に合わ

- せ5月に変更)の修正提案があった。しかし、総会の開催については、外部からの視点で見ると年一回開催する現在の方法が良いのではとのことになった。
- c. 会長、副会長の任期が終了するため、役員を選任について次回理事会において議論することとした。

(4) 各拠点より、資料4に基づいて、2016年度活動計画の報告があった。

#### 4. 第110回理事会の日時と場所

第110回は5月11日(水)14時～ 龍谷大学にて開催予定。

以上